

第 7 2 回 奈良西警察署協議会

開催日時	令和 7 年 2 月 17 日 (月) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 24 分 (114 分)	
開催場所	奈良西警察署 研修場	
	委 員 (定数 13 名)	佐野会長 三笥副会長 麻畑委員 北川委員 小西委員 小林委員 南條委員 西委員 西川委員 松田委員 山岡委員 山瀬委員 以上 12 名
	警 察 署	署長 副署長 会計官 警務課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 以上 9 名
議 事 概 要	1 会長挨拶 今年度最後の協議会である。 これまで同様に忌憚のない意見をいただきたい。 2 署長挨拶 令和 6 年中の管内情勢は、西大寺交番の奈良警察署への移管、富雄南交番の新築移転、クロスウェイなかまの開駅等、昭和 59 年 11 月の開署以来、大きく状況が変化する一年であった。従来よりも相談や巡回連絡等にきめ細かく対応できたほか、関係機関団体とも連携して広報啓発活動や学校等における安全教育等にも重点的に取り組み、治安のバロメーターと言われる刑法犯認知件数や人身事故件数を見ても、検挙と抑止の両面で一定の成果をあげることができたと考えている。 他方で、特に特殊詐欺事件や SNS 型の投資等詐欺は、非常に課題の残る 1 年であった。こういった課題を克服して県民の皆様の期待と信頼に応えるためには、事件事故等の情報を的確に分析等するとともに、住民の皆様の思いに寄り添うきめ細かな警察活動がなによりも大切だと考え、その声を聞かせていただく機会がこの警察署協議会であると考えている。 今年は平素の対策に加えて、参議院議員選挙、奈良市長選挙と奈良市議会議員選挙、大阪関西万博の始発駅を受け持つ警察署としてもテロ等の対策等にも力を入れていく必要がある。こうした対策とともに、皆様の思いに寄り添うきめ細かな警察活動を引き続きやっていく上でも、本日の会議は非常に意味のあるものであり、委員の皆様からの忌憚のない意見をお聞かせいただきたい。 3 議事 (1) 前回の答申に対する取組結果 警務課長から説明 (2) 各課の業務推進状況の説明 (3) 諮問 令和 7 年中における警察署の運営全般について (4) 諮問に対する意見要望 ア より分かりやすく伝わりやすい広報啓発活動の推進 【委員】 交番だよりについて、インパクトのある見出しや文字の大きさ等、ユニバーサルデザインにも配慮した字体等で住民の目に止まることが大事である。	

【委員】

高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、標語が書かれたカレンダーの作成、配布や、できれば全戸配布される「ならしみんだより」やゴミカレンダーとタイアップしてはどうか。

イ あらゆる階層を意識した防犯講習等の推進

【委員】

特殊詐欺等の手口は巧妙になっている。高齢者に対する防犯講習だけではなく、管内の企業に赴いて若い世代にも指導してはどうか。また警察官を身近に感じてもらい、相談しやすい環境を作ってはどうか。

【委員】

「自分は大丈夫」と思い込んで聞く耳を持たない高齢者が被害に遭っていると聞くので、そうした方々に対するフォローが必要だと思う。

(5) 答申

ア より分かりやすく伝わりやすい広報啓発活動の推進

イ あらゆる階層を意識した防犯講習等の推進

4 警察署協議会の議事録

当警察署協議会の議事録については、「個人のプライバシーに関する事項及び協議会の議決により公表しないと決定した事項を除いたもの」を作成して閲覧に供すると全会一致で決定した。

5 次回の協議会日程

次回の協議会は令和7年6月頃を予定している。